

科目名		テーマ		
中国語Ⅱ		中級中国語を学ぶ		
担当者名	配当年次	単位数	学科	選択・必修 / 指定科目
田村立波	2	2	経済情報学科	選択必修

[授業の内容・到達目標]

中国語Ⅰ履修済みの学生を対象とするこの授業では、ピンインに習熟するための読み書き練習を強化し、既習得の基礎知識を活かしながら、「聴く・話す・読む・書く」といった総合的な練習を行い、単語及び基本構文の充実を通じて、コミュニケーションに必要な基礎的語学力を養います。学習内容は、お茶・北京観光・買い物・太極拳・祝祭日など、中国の文化・習慣に密接に関わっているものを中心とします。このような語学の学習はより興味深くすることができるだけでなく、中国にも親しみを覚え、更なる興味を持つようになります。そしてそれぞれの場面での会話表現を習得したうえ、それらの会話表現をまとめたり、簡単な感想文を書いたりする練習を行います。習得の具合を考慮しながら、他の適宜な教材も援用して進めていきます。

ピンインに対する習熟度を高め、総合的語学力を身につけ、また、中国に関する多面的な情報を適宜に取り入れることにより、中国の文化や社会事情に対する理解を深めていくことを目的とします。

[授業方法]

履修した中国語発音の基礎を再確認して、発音の復習をしながら、日常的によく使われている挨拶ことばや常用表現を覚え、それから句型やキーワードをもとに、反復練習を行うことによって、基本的な語学力を身につけるようにします。また、授業には音読を積極的に取り入れて行いますので、復習・予習にはピンインの確認をしてきてほしい。

[成績評価の方法]

成績評価は次の点数配分基準により行います。

- ① 宿題や小テストは30%
- ② 定期試験は70%

[テキスト]

『(新版) 中国語さらなる一步』CD付き 竹島金吾監修 (株) 白水社

[参考文献]

王 浩智 「日本語から学ぶ中国語・中国語から学ぶ日本語」 東京図書
 中文 礎雄 「中国のことばと文化・社会」 時潮社
 上野 恵司 「中国語 考えるヒント」 白帝社

[履修上の注意・その他]

積極的な授業参加を期待します。

[授 業 計 画]

実 施 回	内 容
1	履修状況の確認、今後の授業展開、学習上の心構え等
2	中国に行こう——助動詞「可以・要」と主述述語文
3	ポイント説明と練習
4	ウーロン茶を飲もう——「原因・理由」の表現
5	ポイント説明と練習
6	友達をつくろう——連動文と「是～的」の構文
7	ポイント説明と練習
8	復習と総合練習
9	長城に登ろう——「了」の三つの用法
10	ポイント説明と練習
11	漢字を覚えよう——「結果補語」(1)と仮定の表現
12	ポイント説明と練習
13	街を歩こう——存現文
14	ポイント説明と練習
15	中間まとめ
16	中国映画を見よう——状態の持続と部分否定
17	ポイント説明と練習
18	シルクを買おう——方向補語と使役表現
19	ポイント説明と練習
20	中華を食べよう——可能補語と強調表現
21	ポイント説明と練習
22	復習と総合練習
23	太極拳を習おう——「目的」と「推測」の表現
24	ポイント説明と練習
25	水滸伝を楽しもう——結果補語(2)と受身表現
26	ポイント説明と練習
27	春節を過ごそう——「把」の構文
28	ポイント説明と練習
29	実力アップ・トレーニング
30	まとめ